

新人職員の紹介



長屋 郁乃
(ユニット型特養)
令和7年7月11日入職

好きな食べ物… うなぎ
趣味…………… ご当地マンホールの
写真を撮ること
職場への意気込み…

利用者様が安心して生活できる
ようにサポートしていきたいです。
利用者様と共に笑顔でいられる
ようにしたいと思います。



澤江 秀樹
(ユニット型特養)
令和7年8月12日入職

好きな食べ物… 肉全般
趣味……………
車(ジムニー)で林道を走る事
ゲーム(サッカー)

職場への意気込み…
早く仕事を覚え皆さんの力に
なれるよう頑張りたいです。



山田 眞由美
(従来型特養)
令和7年8月22日入職

好きな食べ物… エビチリ、あつあつのたこ焼き
趣味…………… 音楽鑑賞(葉加瀬太郎)
職場への意気込み…

介護職は未経験でしかも60歳すぎからのスタートです。
分からないことばかりで先輩スタッフにご迷惑をおかけしますが、
1日も早く利用者様や業務を覚えて皆様のお役に立てるよう精一杯
努力いたしますのでご指導のほどよろしくお願い致します。
自分に勝つ。頑張ります。

看護室だより

秋は過ごしやすい気候である一方、
空気が乾燥し、気温の変化も大きい為、
感染症に注意が必要です。

～感染予防～

①こまめな手洗いとうがい



②湿度の維持(50～60%)

③十分な睡眠と栄養補給



④人混みを避ける、
マスクをする



今年は、インフルエンザや新型コロナ
の早い流行が言われています。
この秋も、感染対策をしっかり行い、
元気に過ごしましょう。

編集 後記

今年の夏は猛暑続きで本当に暑かったですね。
みなさん夏の疲れは出ていないでしょうか？
季節は食欲の秋です。旬のおいしいものをバランス良く食べて、
夏の疲れを吹き飛ばしましょう。
広報委員一同

栄養室だより

骨粗鬆症を予防しましょう

骨粗鬆症とは骨量(骨密度)が減る、また骨の質が低下する
ことで骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気です。
骨折を起こすと寝たきりや認知症につながる場合があります。

～食事のポイント～

カルシウム

骨の主成分であり、
骨の形成を促進します。



ビタミンD

小腸の中での
カルシウムの吸収を促進します。



～運動のポイント～

体内でのビタミンDの生成には日光が必要です。
外でのウォーキングなど日常的に運動を取り入れ、
体を動かしましょう。



すくすく園だより

10月号

2025
(令和7年)



令和7年9月17日
敬老祝賀会を開催し、
ご長寿の皆様をお祝いしました

支えあって生きる

社会福祉法人 敬親会
理事長 杉本 安司

秋冷の候 皆様におかれましては、社会福祉法人敬親
会の運営にご理解、ご支援を賜り誠にありがとうございます。
心より御礼申し上げます。

今年は昨年以上に暑さが長引き9月以降も熱中症アラ
ートが発令され日々対策に苦労しておりました。まだまだ暑
い日がありますのでくれぐれもご自愛ください。

令和7年版高齢化社会白書によると、一般的に高齢者と
いわれる 65 歳以上の人口は、令和6年10月1日時点で
3,624 万人です。これに対し、現役世代とされる15歳か
ら64歳までの人口は 7,373 万人であり「二人で一人の高
齢者を支える社会」が到来しております。日本社会の高
齢化が予測を上回るスピードで進行しており、この傾向は
今後も続いていきます。今の時代、65歳を超えても元
気に社会で活躍している方は多く、「老人」や「お年寄り」
といった言葉がそぐわなくなってきた面もあります。

日本はトップクラスの長寿国になりました。平均寿命の
伸びもさることながら、100歳以上の高齢者の数は、令

和6年9月時点で 95,119 人であり、54年連続で過去最
多を更新し続けております。

こうした社会が実現したのは、生活環境や食生活・栄養
状態の改善とともに、医療技術の進歩があります。一方で、
年金の問題や労働力不足など、ネガティブな面が話題にな
ることが多くあります。これからは、私たち自身の「年を
重ねてからの生き方」が問われます。

誰しも「人生の最後まで元気いっぱい」というわけには
いきません。体の機能が低下したり、記憶力が衰えたりし
ます。その場合も、周囲の人たちが不安な気持ちに寄り添
いつつ、必要な支援をすることで生活への影響が軽減され
る面があります。私たちは、お互いに支えあって生きており、
老いも若きも必ずどこかで誰かのお世話になっております。

私たちが「支援をする側」に立つ場合は「お互いさま」「お
かげさま」の気持ちを忘れてはなりません。一方で、年を
重ねていったときは、「誰にも世話にならない」といったか
たくな考えにつながらないように、「気持ちよく世話にな
る」ということも大切な心がけではないでしょうか。

お互いに支えあって生き、人生の先輩が敬愛され、子供
から高齢者までのすべての世代が生き生きと過ごすことが
できる長寿社会を築いていきたいものです。